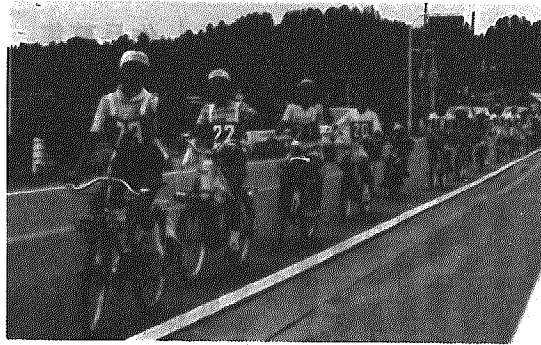




県下最長寿の相沢さん亡くなる

県下最長寿で、百四歳の相沢トセさん(和納六区)が、先月九日、老衰のため自宅で亡くなりました。トセさんは明治十二年七月二十五日生まれで、五月十九日、百五歳で亡くなられた本木ミトさん(中蒲・村松町)のあと県内最長寿者となっていました。相沢さんのご冥福をお祈りします。



▲今年有加茂山公園へ——毎年盛況の「村民サイクリングツアー」。今年も先月17日、小学1年生から57歳のおじさんまで76人が参加。朝8時40分公民館前をスタートした一行は、緑濃くなった田園をながめながら、折り返し地点の加茂山公園(加茂市)へ軽快なサイクリングを楽しみました。お昼をとった後、折り返し、往復42kmのコースを全員が完走しました。

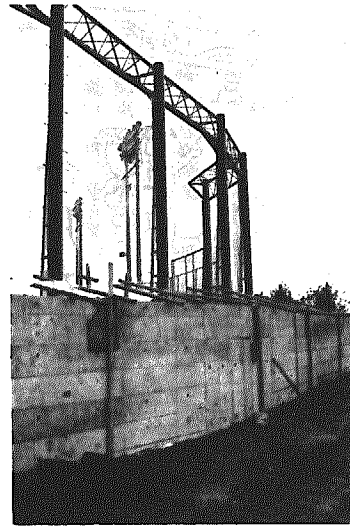


▲売れ残りなし——先月4日間瀬小学校グラウンドで、間瀬保育園に通う園児の父母の会主催の「不用品バザー」が開かれました。これは、各家庭から不用品を寄付してもらい、それを市価より安く地区の人たちに買ってもらう、その収益金を園児たちのために使おうというものです。51年から始まったこの行事も年々盛大になり、この日の収益金は102,140円でした。

強豪相手に三位入賞

■岩室剣士会

先月十七日、吉田町総合体育館で開かれた県央少年剣道大会の低学年の部(小学一・二年生)団体戦に岩室剣士会から参加した、大関和彦君、村井智則君、古沢和夫君、樋浦真広君、山田稔君(ともに和小二)のチームが、参加四十二チーム(二百十八)中、見事三位に入賞しました。「久しぶりの入賞でうれしい」と監督の高島良夫さんにもっこり。



▲観覧席が完成——村民野球場を新設以来、要望されていた観覧席。真夏の球宴にまに合うよう工事を進めていましたが、先月末完成しました。観覧席は、固定のいすが二段で六十人掛け、これで思う存分応援ができますね。

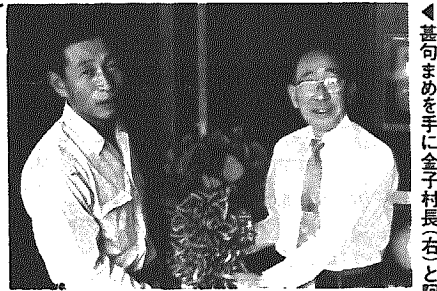


▲みんなの力を一つに——6月は運動会のシーズン。村内3小学校でも先月3日、楽しい運動会が行われ、競技種目、レクリエーション種目にと熱戦を繰り広げました。この日は朝から気温が上がりがり、真夏を思わせる暑さとなりましたが、児童たちは元気いっぱい。この綱引き競技(和納小学校)にも熱が入っていました。



暑い夏が待ち遠しいね...

▲先月8日和納小学校のプール清掃を、5～6年生全員で行いました。使わない間に、風などで運ばれた土や砂で黒くよごれた自慢のプールは、みんなの手で、元通りの明るいブルーになりました。おかげで、16日のプール開きは、きれいなプールで初泳ぎを楽しみました。



大好評です 「甚句まめ」

岩室村農業協同組合えだまめ部会では、転作物として「えだまめ」を栽培し、先月上旬、市場へ初出荷しました。旬より少し早めの出荷とあって市場でも大モテ。ところで「甚句まめ」の由来は岩室のイメージのある名前をと、民謡「岩室甚句」から金子村長が昨年、命名したもので、そのお礼もかね先月二日、夏井の阿部博喜さんが収穫したての甚句まめを村長に「早速賞味した金子村長も「味がいい」と太鼓判。」

成果で 特訓の 全員合格

16ミリ映写機認定試験



子ども会指導者専門講座の受講生二十人が、先月五日、十六ミリ映写機操作の認定試験に挑戦

——三日間の特訓の成果!?がでて、全員が合格しました。みなさんおめでとうございました。